運営会議たより

9月/2022年/NO.51

発行■認定NPO法人鎌倉市市民活動センター運営会議［鎌倉市市民活動センター指定管理者］
TEL0467-60-4555　■E-mail:npo@chive.ocn.ne.jp　■http:// npo-kama.sakura.ne.jp/uk/

特集１　：　正会員の活動参加
特集２　：　第24回かまくら市民活動フェスティバル

社会貢献活動とは――くらしをよくする活動

運営会議の理事を務めていると、どうしても、「市民活動とは」について市民の皆様に分かりやすく説明するにはどうしたらいいか、という課題に頭を悩ますことが多くなる。

「市民活動とは市民の自発的な社会貢献活動である」と、特定非営利活動推進法はもとより、鎌倉市の市民活動推進条例でも明記されていて、当運営会議の定款もその精神で書かれている。だから、その通りに説明すれば、一応言葉尻の説明はできたことになる。

しかし、社会貢献活動とはどんなことですか、と問われたらどうする？

社会貢献活動とは「社会をよくする活動」と言えるし、もう一歩進んで「社会の課題を解決する活動」ということもできる。「市民活動団体は、社会課題解決力の向上が必要」といわれることもある。それでは社会とは何ですか、と問われたらどう答えるか。

社会とは何か。こんなむつかしい問いに一言で答えることは不可能だが、さしあたり、それは生活の場、くらしの場のことです、と答えることもできる。

以上は、よく言えば理論的検討の次元であり、悪く言えば言葉の遊びかも知れない。

頭を翻らせて、現実に市民が市民活動に参加しようと決意する局面を考えてみよう。市民の方がいろいろな市民活動に参加するのはどのようなきっかけからだろうか。

子供たちに音楽やダンスに触れさせたい、近くの山の散歩道を守りたい、専門知識を生かして後見活動を広げたい、暮らしを見つめ温暖化防止に貢献したい、図書館をもっと身近なものにしたい等々。市民が市民活動に参加するきっかけはさまざまだけれども、何らかの形で、自分を含め人々の「生活」をよくするためということにつながっている。「生活」も、もっと柔らく「くらし」と言ったほうがいいかもしれない。

このように考えてくると、市民活動とは、「くらしをよくする」活動、「くらしの仕組みをよくする」活動、と言い換えることができる。

「社会貢献活動」をかみ砕くとこのようになるのではないだろうか。

副理事長　石川勝己

■鎌倉市市民活動センター運営会議（以下、運営会議）は、
　市民活動団体支援を目的とするＮＰＯ中間支援組織です
■運営会議は、鎌倉市NPOセンター（鎌倉・大船）２館の指定管理者です
■鎌倉における市民活動の活性化と自立を支援し、共に豊かな地域社会をめざします

特集１：正会員の活動参加

運営会議正会員の皆さまには、ぜひ中間支援組織「NPO センター」の活動を支援して頂く立場から、様々な法人運営に積極的にご参加いただきたく思います。参加をいただく機会として、運営会議では主に次の３つの活動を用意しています。そのいずれもが、当法人として今後ますます活性化を図りたい取り組みと言えます。皆さまのご参加のほど、重ねてよろしくお願いいたします。

１．部会活動

当法人には、市民活動団体への具体的な支援活動を行う部会組織があります。部会の活動を日常的に、かつ具体的に推進しているのは、運営会議の正会員によるボランテイア活動です。

この号では、いずれの部会も、現在の活動内容を簡単に記述していますが、理事会では部会活動の見直しと新設の検討を現在行っており、その活動範囲は拡大される予定です。

○　協働事業推進部会

・鎌倉市と協働し、「かまくらエール事業」の運営を支援
・鎌倉市と協働し、職員研修の運営を支援

○　ファンド部会

・かまくらファンド事業の運営





２．行事運営

NPO センターが行うさまざまな行事の運営には、正会員の皆さまの献身と支援が必要です。

多くの行事の中で、最も支援を必要とするイベントは「かまくら市民活動フェスティバル」です。

「第 24 回　かまくら市民活動フェスティバル　いいまちつくろう KAMAKURA」

今期は、例年に比べても期間時期、開催場所、内容が多岐にわたります。詳細は右ページをご覧ください。皆さまのご支援とご参加をお待ちしています。

３．提言・紹介

NPO センターの運営に関する皆さまからの提言や関連する諸団体をご紹介いただくことも、私たちにとって、ありがたい参加のカタチになります。理事会では今後のセンターのあり方についても検討を重ねる所存ですので、未来に向けた積極的なご意見をお待ちしています。

連絡先：NPO センター鎌倉　npo@chive.ocn.ne.jp

特集２：第 24 回かまくら市民活動フェスティバル

「いいまちつくろう！KAMAKURA」

今年のフェスティバルの大きな目標は、フェスティバルの原点に立ち返る「市民参画」です。これまで市民活動にあまり縁のなかった鎌倉市民にどれだけ市民活動を知ってもらえるか、そして市民活動の当事者になってもらえるか、です。そのために様々な機会を使って市民活動と市民活動センターの告知、PR ができるようにフェスティバル全体の構成を考えました。

具体的には９月にフェスティバルの恒例行事となった SDGｓフォトコンテストの募集を開始したのを皮切りに、復活した 10 月の「鎌人いち場」にブースを出展、11 月には鎌倉駅前の MUJIcom メトロポリタン鎌倉の店頭スペースを１週間借り切って「市民活動特別展（仮称）」を開催。さらに 12 月３日に鎌倉中央公園で昨年の広町の森で行って好評を頂いた野外展示をおこない、12 月 10、11 日の「きらら鎌倉」での展示＆フォーラムのイベントでフィナーレを迎えるという盛り沢山の企画です。

市民団体にとっては、様々な場面で新たな出会いがあり、新しい人とつながる大きなチャンスとなるはずです。これらのことを会員の皆さまと共に盛り上げていきたいと思いますので、各会場の運営や各イベントへの動員に是非ともご協力をお願いいたします。　　（フェスティバル実行委員会　事務局）

■ フェスティバル関連プログラム

開催日	イベント名称	会場	内容
10/16	鎌人いち場	由比ヶ浜海浜公園	市民活動パネル展示、ボランティア相談会
11/21～27	市民活動展	MUJIcom 鎌倉	市民活動パネル展、フォトコンテスト写真展
11/23	トークイベント ワークショップ	MUJICafe	あるもの探し、生活のためのデザイン、絵本の読み聞かせ、などのワークショップ
11/26	トークイベント	MUJICafe	プラスチックフリーライフ、SDGｓの取り組み
11/27	トークイベント	MUJICafe	平和を考えるワークショップ、鎌倉の自然
12/3	フェスティバル （アウトドア版）	鎌倉中央公園	森のプラットフォームメンバー団体による体験ツアー、ワークショップ、グッズ販売 チームビルディングを学ぶ講座
12/10、11	フェスティバル （インドア版）	きらら鎌倉 地下ギャラリー	登録団体によるパネル展示、ミニセミナー、 フォトコンテスト表彰式、ボランティア相談会 グッズ販売、ワークショップ
12/10	フォーラム	きらら鎌倉・会議室	人権・平和を考える講座
12/11	フォーラム	きらら鎌倉・会議室	つながりの貧困を考える講座

イベント名称、内容は 9 月末現在のもので、今後変更する場合があります。

情報は順次更新されますので、詳しくはセンターサイトの市民活動フェスティバルページでご確認ください。

■ 指定管理業務に関する進展報告　7-9月

・高校生ボランティア体験学習

７－８月にかけて夏休み恒例となった地元鎌倉の高校生が参加する活動です。今年は過去最高の 155 名が申し込み。コロナ禍での実施で様々な制約がありましたが、学生と登録団体との間をセンターが橋渡し、お互いにとって貴重な時間を提供できました。

・登録団体懇話会

８月 25 日（木）に「居場所とつながり」というテーマで実施。団体のメンバー、正会員 26 名が参加。活発な意見交換がなされ、直接、会って話し合う意義が感じられました。

・講座「活動資金の集め方」

登録団体を対象に９月４日（日）に実施しました。５名の少人数でしたので、講師を交え活発な意見交換がなされ、役に立ったという意見を多く頂きました。

・団体活動紹介パネル展示

市役所ロビーにて、９月５日（月）-９日（金）の期間、６団体が工夫を凝らした内容のパネルを展示。市役所を訪れる人の興味を引いていました。

・団体情報の更新と年間活動報告

７月１日より、登録団体の活動を把握し支援に役立てる目的で、団体にお願いして昨年度の活動報告書を集めています。

■ 今後のセミナー・イベントの予定　10-12月

日　付	名　称	場　所	内　容
10/13（木）	円満相続勉強会	NPO センター鎌倉	市民のための生活講座
10/16（日）	鎌人いち場※	海浜公園由比ガ浜地区	市民活動センターブース出展
11/13（日）	スマホ動画講座	NPO センター大船	団体のためのマネジメント講座
11/21（月）～27（日）	市民活動フェスティバル※	MUJIcom 鎌倉	展示とワークショップ
12/3（日）	市民活動フェスティバル※	鎌倉中央公園	講座、体験ツアーなど
12/10（土）11（日）	市民活動フェスティバル※	きらら鎌倉	パネル展示、講座、物販など

※　セミナー、イベントの詳細情報はセンターサイトのイベントページでご確認ください。
※　市民活動フェスティバルの内容については本誌特集２のプログラムを参照ください。

会員の募集

鎌倉市市民活動センター運営会議は、会員によって支えられています。入会は随時受付けています。

〈会費〉正会員　個人正会員　2,000 円
　　賛助会員　個人 1,000 円、２口以上
　　団体 1,000 円、３口以上
　　正会員数 89 名、個人賛助会員 14 名、団体賛助会員 181 団体　（９月１日現在）

寄付のお願い

鎌倉市市民活動センター運営会議は「認定 NPO 法人」格を取得しています。
“あなたのご寄附が、鎌倉の街を元気にします”
ご寄附いただいた場合、「寄附金控除」制度が適用され、確定申告で税金の還付が受けられます。
お問合せは NPO センター鎌倉まで！！